



ARIB TR-B26

衛星デジタル音声放送運用規定

OPERATIONAL GUIDELINES
FOR DIGITAL SATELLITE SOUND BROADCASTING

技 術 資 料

ARIB TECHNICAL REPORT

ARIB TR-B26 1.2版
(第三分冊)

平成15年10月16日	策	定
平成17年 9月29日	1.	1 改定
平成19年 9月26日	1.	2 改定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

まえがき

社団法人電波産業会は、放送機器製造者、放送事業者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様などの基本的な技術要件を「標準規格」又は「技術資料」として策定している。

「技術資料」は、国の技術基準と民間の任意基準をとりまとめた「標準規格」を踏まえて、無線設備の適性品質、互換性の確保等を図るため、当該無線設備に関する測定法、運用方法等を民間の規格として具体的に定めたものである。

本技術資料は、衛星デジタル音声放送の放送局での運用並びに衛星デジタル音声放送の共用受信機の機能仕様について規定するもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等の利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本技術資料には、TBD (to be determined 次回決定) と記載した未定の部分がある。この未定の部分は今後審議の上決定され、本技術資料へはその結果を順次反映することとしている。

本技術資料は以下の部、編から構成される。

第一編 衛星デジタル音声放送 ダウンロード運用規定

第二編 衛星デジタル音声放送 受信機機能仕様書

第三編 衛星デジタル音声放送 データ放送運用規定

第四編 衛星デジタル音声放送 PSI/SI運用規定

第五編 衛星デジタル音声放送 限定受信方式 (CAS) 受信機仕様および運用規定

第六編 衛星デジタル音声放送 双方向通信運用規定

第七編 衛星デジタル音声放送 送出運用規定

第七編附録 衛星デジタル音声放送 パイロットチャネル運用及びCDMチャネル分割運用解説

本技術資料が、無線機器製造者、放送事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

総合目次

第一編	衛星デジタル音声放送	ダウンロード運用規定	……………	第一分冊
第二編	衛星デジタル音声放送	受信機機能仕様書	……………	第一分冊
第三編	衛星デジタル音声放送	データ放送運用規定	……………	第一分冊
第四編	衛星デジタル音声放送	PSI/SI運用規定	……………	第二分冊
第五編	衛星デジタル音声放送	限定受信方式（CAS）受信機仕様および運用規定	……………	第三分冊
第六編	衛星デジタル音声放送	双方向通信運用規定	……………	第三分冊
第七編	衛星デジタル音声放送	送出運用規定	……………	第三分冊
第七編附録	衛星デジタル音声放送	パイロットチャンネル運用及び CDMチャンネル分割運用解説	……………	第三分冊

添付資料 改定履歴表

第五編

衛星デジタル音声放送

限定受信方式(CAS)

受信機仕様および運用規定

目 次

1	はじめに.....	1
1.1	まえがき.....	1
1.2	目的.....	1
1.3	適用範囲.....	1
2	適用書類.....	2
3	用語・略語.....	2
4	受信機への要求仕様.....	4
4.1	受信機の構成.....	4
4.2	ユーザーインターフェイス.....	5
4.3	メモリ.....	5
4.4	スタンバイモード時の CA 関連情報の受信.....	5
4.5	コンテンツ保護を伴う無料番組・有料番組の聴取制御.....	6
4.5.1	聴取処理.....	6
4.5.2	関連規格.....	6
4.6	有料番組の予約.....	6
4.6.1	機能概要.....	6
4.6.2	関連規格.....	6
4.7	コピー制御.....	6
4.8	パレンタルコントロール（聴取年齢制限）.....	7
4.8.1	機能概要.....	7
4.8.2	パレンタルレベル（聴取最小年齢）.....	7
4.8.3	パスワード（暗証番号）.....	8
4.8.4	制限解除状態.....	8
4.8.5	聴取制限された番組の番組情報の表示.....	8
4.8.6	メッセージ ID 処理.....	8
4.8.7	関連規格.....	8
4.9	受信機情報の表示.....	9
4.9.1	機能概要.....	9
4.9.2	関連規格.....	9
4.10	エラー通知画面.....	9
4.10.1	機能概要.....	9
4.10.2	関連規格.....	9
5	運用情報.....	10

5.1	限定受信放送.....	10
5.2	ノンスクランブル／スクランブル.....	10
5.3	無料番組／有料番組.....	10
5.3.1	無料番組／有料番組の定義.....	10
5.3.2	運用.....	10
5.3.2.1	無料番組.....	10
5.3.2.2	有料番組.....	10
5.3.3	コンテンツ保護を伴う無料番組.....	10
5.3.3.1	定義.....	10
5.3.3.2	運用.....	11
5.3.3.3	有料番組・無料番組・コンテンツ保護を伴う無料番組の運用上の組み合わせ.....	11
5.4	パレンタルレートの設定.....	12
5.5	限定受信方式記述子.....	13
5.5.1	機能.....	13
5.5.2	データ構造.....	13
5.5.3	運用.....	13
5.6	CAT の送出.....	15
5.6.1	伝送される TS PID.....	15
5.6.2	データ構造.....	15
5.6.3	伝送される記述子とその構成.....	15
5.6.4	送出頻度.....	15
5.6.5	更新頻度.....	15
5.7	ECM-S.....	16
5.7.1	ECM-S の特定.....	16
5.7.2	ECM-S のデータ構造.....	16
5.7.2.1	セクション形式.....	16
5.7.2.2	ECM-S 本体.....	16
5.7.3	番組情報の適用.....	16
5.7.4	番組情報の適用の変更.....	17
5.7.4.1	スクランブルの開始.....	17
5.7.4.2	スクランブルの終了.....	18
5.7.4.3	放送番組要素を伝送する ES と番組情報との関係の変更.....	18
5.7.5	番組情報の更新・再送.....	19
5.7.5.1	スクランブル鍵の変更.....	19
5.7.5.2	更新・再送周期.....	19

5.7.5.3	番組情報の更新とスクランブル鍵の変更.....	19
5.7.6	その他.....	20
5.7.6.1	番組情報とスクランブル.....	20
5.8	EMM-S.....	21
5.8.1	EMM-Sの送出仕様.....	21
5.8.2	EMM-S送出頻度.....	21
5.9	EMMメッセージ.....	22
5.9.1	EMMメッセージの送出仕様.....	22
5.9.2	EMMメッセージ詳細.....	23
5.9.3	EMMメッセージ送出頻度.....	25
5.10	CA契約情報記述子.....	26
解説	27
A	本編の補足説明.....	27
A-1	番組情報の再送周期と更新周期.....	27
A-2	必須・オプションに対する基本的な考え方.....	27